

日付	令和8年4月30日(木)
担当課	AI・行革推進課
電話番号	0742-93-3425

## 自治体生成 AI 活用の第 2 フェーズへ 個人番号利用事務系への環境構築

奈良市では、少子高齢化に伴う深刻な働き手不足を背景に、AIによる業務改革を「避けて通れない課題」と位置づけています。これまでの第1フェーズでは、主にインターネット系でのAI活用により業務効率化を進めてきましたが、住民情報や税等の極めて機密性の高い情報を扱う「個人番号利用事務系」は、外部と遮断された環境ゆえにAIが利用できない「空白地帯」として全国の自治体で取り残されてきました。

この度、奈良市は株式会社日立システムズ及びアマゾン ウェブ サービスジャパン合同会社と連携し、ガバメントクラウド環境を活用した「セキュア AI 基盤」を構築しました。これにより、機密情報を安全に守りながらAIの力を最大限に引き出す、自治体AI活用の新たなステージ（第2フェーズ）へと踏み出します。

### トピックス

- ・奈良市の生産年齢人口は30年後に約4割減少、20歳の人口は約6割減少すると推計。公共サービス維持のためAIによる抜本的な業務改革が不可欠に。
- ・市内約1,000台のPCが接続される「個人番号利用事務系」において、全国に先駆けて安全な生成AI利用環境を整備。
- ・国が認定した高水準のセキュリティを持つ「ガバメントクラウド」を活用し、セキュアな環境でAIを活用。情報の隔離性を保ちつつ、全庁的な拡張性も確保。
- ・今回の構築の知見を全国の自治体と共有し、日本全体の行政システムのアップデートとAI化を加速させる。